

科研バックエンド問題研究会
「高レベル放射性廃棄物(HLW)処理・処分施設の社会的受容性に関する研究」
第9回TF研究会 式次第

日時：2018年6月13日（水）18:00～20:00

会場：早稲田大学早稲田キャンパス 19号館 713 会議室

出席者(敬称略)：

研究会メンバー

松岡俊二（研究代表）	早稲田大学国際学院（アジア太平洋研究科）・教授
師岡愼一	早稲田大学理工学院（先進理工学研究科）・特任教授
松本礼史	日本大学生物資源科学部・教授
黒川哲志	早稲田大学社会科学総合学院（社会科学研究科）・教授

研究協力者

竹内真司	日本大学文理学部・教授
井上 弦	神奈川県農業技術センター・技師

事務局

李 洸昊	早稲田大学アジア太平洋研究科・博士後期課程
吉田 朗	早稲田大学社会科学研究科・博士後期課程
CHOI Yunhee	早稲田大学アジア太平洋研究科・博士後期課程

オブザーバー

前原無量	早稲田大学アジア太平洋研究科・修士課程
------	---------------------

議事:

報告 1 環境経済・政策学会 企画セッションについて (全体の概要と報告 1)
(18:00-18:25) 「バックエンド問題における社会的受容性と可逆性: 国際的議論から」
松岡俊二 (研究代表)

議論
(18:25-18:40)

報告 2 「社会的受容性と可逆性からみた最終処分法の問題点」 (報告 2)
(18:40-18:55) 黒川哲志 (早稲田大学社会科学部・教授)

報告 3 「日本における高レベル放射性廃棄物の地層処分政策と社会的受容性」 (報告 3)
(18:55-19:10) 松本礼史 (日本大学生物資源科学部・教授)

報告 4 「日本の地層処分研究と技術的受容性」 (報告 4)
(19:10-19:25) 竹内真司 (日本大学文理学部・教授)

議論
(19:25-19:55)

今後の予定・事務連絡
(19:55-20:00)

今後の予定

2018 年

7 月 25 (水) 18:00~20:00 第 11 回公開バックエンド問題研究会
「高レベル放射性廃棄物地層処分の社会的受容に向けた取り組み: 欧州を
例として (仮)」
大澤英昭 (JAEA 幌延深地層研究センター・副所長)

7 月 27 日 (金) 正午 Seeps 企画セッション報告論文

9 月 8 日 (土) ~9 日 (日) 環境経済・政策学会全国大会@上智大学